

悠 悠

(題字 坂 入 ウ メ)

平成19年 3月20日発行

第 3 号

発行責任者／海老原隆行

編集委員／上野 公一

早瀬 直人

石原 宏子

小林 智子

〒309-1117

茨城県筑西市向川澄98-1

TEL.0296-57-7268

E-mail:koukouen@intio.or.jp



我々は
「自立」と「尊厳」のもと
今日一日の 無事を祈り
生きている今を
しっかり 支えていきたい
(スタッフ一同)

(サクラ草)

五年目を迎えて



理事長 三宅 和夫

今年、稀に見る暖冬であり、全国的に様々な所でご苦労があったと伺っております。テレビでは、病院や施設におけるノロウイルスや、インフルエンザ発生のニュースがにぎやかでした。恒幸園においては、万全を期し、きちんと予防することができました。たいへん立派なことだと感じております。

さて、四月で恒幸園は、開設以来五年目を迎える訳ですが、県内第一号の全室個室及びユニットケアを実践している新型特養であります。入所ベッドを五十床から五十三床に増やし、デイサービスの一日定員を三十名に変更致しました。お陰様で稼働率も順調に伸びてきており、今年、さらなるサービス内容の充実が求められております。スタッフ一同、ますます努力を重ねてほしいと願っております。

この地域で、高齢者の占める割合が二十%以上に達した時、私共の使命は、今まで以上に重要となります。茨城県内において、特養はもはや百六十一を越える、信頼される施設となれるよう努力し、関係各位の皆様のご協力とご指導をひき続き、お願い致します。そうすることが、施設を率先してつくられた、故久野恒一先生の志に報いる道と強く考えております。



平成十九年度 恒幸園 運営方針

個人の尊厳の保持と意思を尊重し
人の暮らしを育む住まいを目指す



施設長 海老原 隆行

「老人栄えて国滅びる」の様相が、垣間見える福祉財政の中、ますます介護報酬は減額となり、下がった単位に届けられる経営効率の改善は、避けて通れない。三大介護（食事、排泄、入浴）やアセスメント、ケアプランはどう変化したかを検証しながら、ユニットケアの本質を高めていきたい。

小さなミスやルール違反を見逃さず、優しさ厳しさを持って、職場の雰囲気良くする勇気を持ち続けたい。そして、利用者一人ひとりが笑顔で暮らし、人生の大先輩として大切にできるスタッフの人材育成を肝に銘じ、進めていきたい。

重点目標

- 一、 居宅支援事業所の開設
- 一、 ボランティアが参加できる施設づくり
- 一、 教育・実習施設としての取り組み
- 一、 看護・介護のチームケアの確立
- 一、 施設内研修の組み立て方
- 一、 的確な記録・記述力の表現方法
- 一、 摂食機能向上と低栄養予防
- 一、 ケアの具体的かつ現実的な伝承
- 一、 高齢者の変化に気づく視点
- 一、 現場の声を上手に活かす組織のあり方

「介護サービス情報の公表」が はじまりました

総務課長 阿部田 文也

この制度は、利用者や家族が事業所を適切に選ぶための情報を提供するしくみとして、平成十八年四月にスタートしました。情報は(社)茨城県福祉サービス振興会が中立、公平に調査を行い、地域にある全ての事業所について、いつでも誰でも情報を自由に入手することが出来ます。同じ項目をもとに比較検討することが出来るので、事業所にとっては自助努力が求められます。恒幸園におきましても、昨年十二月に調査を受け、茨城県福祉サービス振興会のホームページで公表されておりますので、どうぞご覧下さい。

ノロウイルスについて

看護課長補佐 渡辺 多美江

昨年より猛威を振るっている、ウイルスを原因とする感染症の一つで、患者の便や嘔吐物から排出され、人から人へ接触感染する他、ウイルスに汚染された食品を食べることで感染します。嘔吐、下痢を主症状とし、集団発生や、食中毒を引き起こす事が多く、

予防方法は！

- ① 手を洗いましょう。
- ② 食品の取扱いに注意しましょう。
- ③ 症状の有る人の便や嘔吐物の処理には気をつけましょう。

ノロウイルスだけではなく、他の感染症にも言えますが、まずは手洗いの徹底が基本だと思えます。みんな意識を持って気をつけましょう。

施設内研修について

生活相談員 船橋 浩二

福祉サービスは、「人を相手として、人の手によって行われる」対人サービスが基本となります。従って、その担い手である一人ひとりの職員の資質能力の向上が、そのままサービスの質に結びつくこととなりますので、職員と利用者が日々関わりを持つサービス実践の場を基礎にした「施設内・施設外研修」を実施する

救急法

1・2・3 ツーツ



これで
どうであが!?

老人体験

ゆっくり
歩きますよー。

ことがとても大切になります。また、福祉施設においては、利用者の生命や安全を確保することが重要であり、職員は、緊急対応や事故防止等、危機的場面における対応能力を身につけておかなければなりません。危機的場面への対応は、日々の訓練やその仕組みづくりが重要となります。これからも、施設内研修や救急法、防災訓練等を通じて職員の質の向上をはかり、職員育成の成果を利用者サービスに還元できるように努力していきたいと思っています。



怖い!



なかなか
あまなか
わあい
あー



防災

火事はどこだー!?



消火!!



火事であ! 火事であ!



思い出



なつかしい
駄菓子だねえ...



夏は
かき氷だね!



ケーキ作り
ピース



アイツおい



ふう



歌謡
ショー

チーズ



Merry
X'mas



大きな口でパクリ



楽しかった

願いよ届け



着物がお似合い!



一本ひろしです



たこ焼きならまかせて!



ごちそういっぱい



愛犬ちゃんと仲良し



鬼は ぞこだー



流しそうめん!!

チョコバナナ おいしい。



トントン お肩を



ハイ



外で食べると おいしいねえ



「自分らしさ」を大切に

生活相談員 上野 公一

恒幸園のデイサービスに最初のご利用者さまが来てから、早いもので丸四年が過ぎようとしております。ご利用者さまと職員が、一緒になって喜怒哀楽を共有しながら、共にここまで歩んでこられたことを感謝しております。
わたくし個人の感想を述べさせていただけるとしたら、この仕事の魅力が、日を増すごとに実感できるようになってきた、ということでしょうか。

運動不足を楽しく解消!



確かに、自由が利かない部分は我々職員よりも多いかもしれません。しかし、我々が持つていないものを、たくさんお持ちになっています。それは経験です。
大半の方が辛く苦しい経験をされてきたはずなのに、そんなことを微塵も感じさせない、明るい生き方をされていきます。
我々の現在の生活があるのも、人生の大先輩であるご利用者さま方のおかげだと、日々感謝するばかりです。
デイサービスでの日中の過ごし方で、レクリエーションやリハビリはもちろん大切ですが、それ以上に、感情や経験を共有できる「会話の場」というものが必ず必要なのだと気づかされました。

近所へ お散歩です。



その日の気分によっては、体を動かしたくなかったり、大勢の中にいたくなかったりする方もいらっしゃいます。
そんな時は、ゆつくりと個別にお話を聞いたり、あえてそっとしておいたりしながら、それぞれの「自分らしさ」を尊重しています。
硬い話になってしまいましたが、「やっぱり恒幸園に来てよかったなあ」と言っていただけることが職員の一歩の喜びです。一人でも多くのご利用者さまにそう思っていただけのように努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

社会福祉法人 恒徳会 合算貸借対照表

平成18年3月31日現在

Table showing assets (資産) categorized by type (流動資産, 固定資産) and location (指定居宅通所, 指定居宅訪問).

Table showing liabilities (負債) categorized by type (流動負債, 固定負債) and location (指定居宅通所, 指定居宅訪問).

社会福祉法人 恒徳会 合算資金収支計算書

平成17年4月1日～平成18年3月31日

Table showing income and expenditure (資金収支) for various categories like insurance, medical care, and administrative costs.

社会福祉法人 恒徳会 合算事業活動収支決算書

平成17年4月1日～平成18年3月31日

Table showing income and expenditure (事業活動収支) for various categories like insurance, medical care, and administrative costs.

気兼ねなくご相談下さい

生活相談課 ケアマネージャー
谷口由美子

「しばらく世話になるよ！孫が生まれんだよ。嫁が忙しくなるから来たんだよ」と嬉しそうに挨拶されるMさん。恒幸園のショートステイは、Mさんのように日頃ご家庭で介護されているご家族が冠婚葬祭や介護負担軽減など、一時的にご利用していただいています。ご利用期間は一泊二日から連続三十日を目安に居宅ケアマネージャーさんにご相談下さい。園内の見学やご説明も致しますのでお問い合わせ下さい。



何が
できるかな...
カーンター？



お気に入り
できました！

栄養ケアマネジメントについて

栄養課長 大森 孝男

介護保険制度の見直しに伴い、平成十七年十月から介護保険施設では高齢者の低栄養状態などの予防・改善のために、個別の高齢者の栄養状態に着目した「栄養ケア・マネジメント」が実施されました。

どちらかというところ今までの「栄養管理」は、集団給食のサービスとなりがちでしたが、個別のサービスへと、大きく変わりました。個別サービスのすることによって、「①低栄養状態の予防・改善 ②経口摂取への移行」等を目指して実施していきますが、それにとどまることなく、多職種協同チームケアでの支援によって、御利用者様の生活機能の維持・改善や尊厳ある自己実現、要介護状態の重度化予防に努めていきたいと思っています。

「食えること」を通じて御利用者様が、楽しく生き甲斐のある生活を送って頂けるよう、スタッフ一同、日々努力したいと思っています。



苦手な
食へものは
ありますか？



これが
シククチルです

職員紹介

いつも
笑顔で

ヘルパーステーション
サービス提供責任者
斉藤 美保

勤務時間の八割以上を訪問に出ているために、園内でお会いする機会が少ないと思いますが在宅で生活されているご利用者様のご自宅に伺い、入浴や食事など生活全般にわたるお手伝いをさせていただきます。おかげさまで今年で開設五年目を迎えることができます。

ご利用者様・ご家族様とともに、より自分らしく最期の時までお手伝いさせていただきます。「ああ、来てくれて良かった」の言葉を楽しみに真夏の暑さ、冬の寒さに耐えています。お会いする機会は少ないですがこれからもよろしく願います。



ボランティア募集
ご都合のよい時に清掃・散歩・話し相手...etc
お気軽にお電話下さい。

編集後記



小林 智子

冬も終わり、ほかほかと暖かい季節となりました。暖冬と言われましたがやはり寒かったですよね？この一年を振り返ってみると、いろいろな場面で、ご利用者様や職員の方々を始め、多くの皆さまに助けていただきました(いつか恩返しをしなければ...)。感謝の気持ちを持ち、自分の目標に向かって日々臨んでいきたいと思っています。皆さまにとってすてきな一年となりますように。本年も宜しくお願い致します。